

2025 年度 小豆島英語通訳・トレッキングガイド研修のご案内

2025 年 9 月 1 日

一般社団法人 小豆島観光協会

事務局 張

0879-82-1775

pr@shodoshima.or.jp

インバウンドの復活により、島内でも日増しに外国人観光客の姿を目にする機会が増えています。小豆島の観光コンテンツに高付加価値を付けるために、小豆島観光協会では、インバウンド向けに英語通訳・トレッキングガイド研修を実施し、寒霞溪トレッキングコースと石門洞の護摩祈祷・阿字観瞑想体験に特化したツアーを造成・販売する予定です。

今回、これらのインバウンド向けツアーにてお客様をご案内いただく英語通訳・トレッキングガイドの研修生を募集いたします。応募いただいた皆様には 3 か月間 8 回の研修を受けていただき、認定試験で合格された方には小豆島観光協会認定ガイドとして活躍していただきます。

【概要】 英語通訳ガイドの知識・スキル、トレッキングガイドの知識・スキル、寒霞溪登山コースと石門洞の实地研修、小豆島の SDGs について等、座学だけでなくガイドをしていただく内容を現地研修を行いながら皆様自身で考えていただきます。

【講師】 森川 光与氏（20年以上の海外在住経験と持続可能な観光知識を活かして、通訳ガイド、通訳者として活動中。せとうち地域香川通訳案内士。）

立屋 一美氏（モンベルに約10年勤務後、2018年に土庄町へ移住し地域おこし協力隊としてアウトドア観光を推進。卒業後ハレヶ山商店を設立し、ハイキング事業やコース整備、皇踏山看板制作などに取り組む。）

インスタのアカウント：@haregayama_shodoshima

【費用】 10,000 円（税込）

【募集人数】 15 名程度（締め切り：2025 年 9 月 29 日（月）まで）

※応募者多数の場合は書類等による選考をさせていただく場合があります。

【応募方法】 グーグルフォーム：<https://forms.gle/dyqsEZifs3v7oFRm7>

もしくは添付の応募用紙にご記入の上、お送りください。

【研修スケジュール（案）】

10/13（月） 1 回目 座学 森川氏	Back to Basics - ガイドの基本を復習し、「このガイドさんなら大丈夫」と言われるレベルを目指します。 14：00～17：00 3時間
10/21（火） 2 回目 座学 立屋氏	トレッキングガイド基本のレクチャーと小豆地区消防本部による普通救命講習Ⅰ。（講習修了者には、修了証が交付） 13：00～17：00 4時間
11/4（火） 3 回目 実地研修 立屋氏・森川氏	立屋氏のガイドによる現地トレッキング。 ※石門洞での護摩祈祷と阿字観瞑想の実施日 13：00～17：00 4時間 ※帰りはロープウェイ
11/11（火） 4 回目 座学 森川氏	前回の現地研修を元に準備したガイドスクリプトの練習・ディスカッション。 14：00～17：00 3時間
11/25（火） 5 回目 実地研修 森川氏	ガイド現場での練習実施。 ※石門洞での護摩祈祷と阿字観瞑想の実施日 13：00～17：00 4時間 ※帰りはロープウェイ
12/2（火） 6 回目 実地研修 森川氏	認定試験準備日。現地で最終の場所確認・時間管理など、ガイド本番日にむけて最後の詰めとなる確認作業の実施。 13：00～17：00 4時間 ※帰りはロープウェイ
12/9（火） 7 回目 認定試験 森川氏	認定試験 ※石門洞での護摩祈祷と阿字観瞑想の実施日（午後のみ） 人数によって午後半日か終日になります。 ※帰りはロープウェイ？
12/16（火） 8 回目 座学 森川氏	振り返り - ツアー全体の総評・各個人へのフィードバックの時間を取ります。 「さらに良いツアーを造成するためには」を全員で考察します。 14：00～17：00 3時間
1 月下旬 モニターツアー1 回	モニターツアー：インバウンド観光に関わる専門家を招いての模擬ツアー実施。 終日 行程案（仮）：裏八景登山、石門洞での体験、表十二景下山のフルコース

※研修スケジュール、研修内容、所要時間などは天候などで変更する場合がございますので、ご了承ください。

【添付1】

★必要事項をご記入の上、オリーブナビ事務所までお持ち頂くか、メールまたはFAXにてお送りください。

応募用紙	
お名前	ふりがな
ご住所	〒 -
電話番号	
メールアドレス	
勤務先・職務	
英語レベル	ネイティブレベル・ビジネスレベル・日常会話レベルなど（TOEIC やその他資格をお持ちの場合はスコアを記載）
応募先ならびにお問合せ先 締め切り：9月29日（月）	〒761-4434 香川県小豆郡小豆島町西村甲 1896-1 オリーブナビ内 一般社団法人 小豆島観光協会 メール： pr@shodoshima.or.jp TEL:0879-82-1775 FAX：0879-82-1801